

アンプルピッカーが稼働しました！



2013年11月1日よりアンプルピッカーが稼働しています。

電子カルテから入力された注射処方せん情報を薬剤師が薬歴に基づく処方監査を行ってから、処方データをアンプルピッカーに伝送します。

データを受け取ったアンプルピッカーはそれぞれの患者さんの処方データから必要な注射薬をカセットに処方ごとに充填して排出します。



それに輸液ボトルなど必要な薬品を組み合わせることで、投与される注射医薬品の取り揃えが完了します。

これまで、すべて薬剤師が手作業で行っていた業務がスピーディーかつ正確に行えるので業務の効率が格段に向上しました。

トレー供給

ラベルプリンタ

注射薬整列ユニット

注射せんプリンタ

積上(横)ユニット



約4m30cm